

図書だより

図遊学館よも～よ ☎582-5388

今月のおすすめ

秋の夜長に短編集



一般書

■これが最後の仕事になる
講談社：編（講談社）

最初の1行は全員一緒「これが最後の仕事になる」。1編6ページ、24種の「最後の仕事」。早起きした朝、昼の休憩、眠れない夜一。ここではないどこか、今ではないいつかへ、あなたを連れ出す7分半の物語。小川哲、五十嵐津人などの豪華なメンバーによる短編集の中に、あなたのお気に入りは見つかりましたか？

■くらくらのブックカフェ
まはら三桃、廣嶋玲子、濱野京子、菅野雪虫、工藤純子：著（講談社）

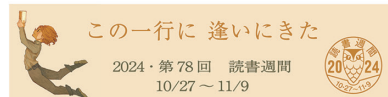
町はずれにある蔵を改造したブックカフェ。偶然出会った猫にいざなわれて扉を開けると、不思議な雰囲気をもとうマスターが、あなたに合った飲み物とスイーツを出してくれます。そこで出会う本は、あなたのことをずっと待っていた本たちなのです…。さあ、どんな物語があなたを待っているのでしょうか？ひとつだけでも、続けて読んでもおもしろいです。



児童書

NEWS
秋の読書週間
絵本の人気投票

「絵本のキャラクター人気投票」が10月5日、グランケット桑折で開催されたバザールに合わせて実施されました。投票の対象となるキャラクターは、全部で15種類。ぐりとぐらやノantanなど世代を超えた人気者から、ノラネコぐんだん、おしりたんていなど、最近発売されたものまでさまざま。会場を訪れた親子連れが多数参加しました。結果は、12月以降、遊学館よも～よで掲示します。



INVITING COMMUNITY
ZONE FOR EVERYONE

生涯学習だより

キッズスクールで秋の工作
かかしづくり・パステルアート

キッズスクール「かかしを作って交通安全祈願！」が秋の交通安全運動に合わせて9月8日、クラブハウスで行われました。土台となる竹の芯に、新聞紙を詰めた袋を取り付けて骨格とし、古くなった町消防団のはっぴを通し、体格のいかかしを作りました。思い思いに顔を描いて、ヘルメットを被せたユニークなかかしが完成。早速ふれあい公園北側の歩道沿いに飾り、町の安全を見守っています。

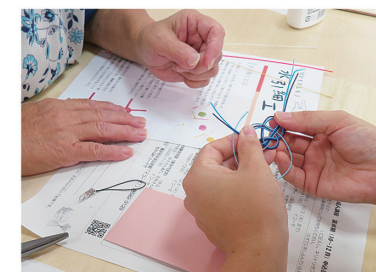
10月5日には、「パステルアートでハロウィン」が伊達崎公民館で行われました。障がい者施設「共に生きるクローバー」の今井久子さんを講師に招き、画材のチョークのような見た目のパステルを使ってアートに挑戦。パステルを粉にして画用紙に乗せ、それを化粧用パフでこすり、ハロウィンにちなんだかぼちゃやおばけを描きました。淡いグラーションが美しい個性ある作品が出来上がりました。



漢方の世界
健康を見直す

成人講座「秋の養生と漢方」が9月10日、イコーゼで行われました。港屋漢方堂薬局の貝津好孝さんが実際の薬草を提示しながら生育場所や効能、その薬草が実は身近な植物であることなどを説明。薬草にはそれぞれ性質があり、知らずに使用すると効き目が無いばかりか、害をもたらす場合もあることを学びました。

参加者は、試供漢方薬の配布や漢方茶の試飲などを通して、知られざる漢方の世界に理解を深め、健康づくりの意欲を高めました。



結びを楽しもう
基本から学ぶ水引

成人講座「水引細工（入門編）」が9月19日、イコーゼで行われ、20人が参加しました。講師は「共に生きるクローバー」の渡辺由紀さんと今井希さんです。

日本古来の水引は、見た目だけでなく贈る相手を思いやる気持ちがかもっています。色とりどりの水引を、それぞれに3本選んで結び、完成した水引細工をキーホルダーや封筒の飾りに仕上げました。参加者は、きれいに仕上がったオリジナルの水引細工を見て、満足そうな様子でした。



体の不調を改善
楽しく運動

成人講座「身体のトラブルを改善する楽しい運動」が9月26日、福島大学名誉教授の鈴木裕美子さんを講師に、イコーゼで行われました。前半は椅子、後半は簡易ダンベル・運動用チューブを使って運動を行いました。運動を楽しむには気持ちがいいと思えること、身体のトラブルを改善するには血行を良くし筋肉を増やすことなど、身体と運動の関係について説明を受けました。参加者は、昭和の流行曲に合わせてながら、楽しい雰囲気の中で体を動かしました。

TOWN'S STAR まちの人キラリ



スポーツの秋到来！
秋季町民ゴルフ大会

第67回秋季こおり町民ゴルフ大会が9月15日、伊達市のパーシモンカントリークラブで行われ、93人が参加しました。

▶優勝 三村隆二、準優勝 佐藤弘、第3位 石幡隆 ▶女性の部優勝 佐藤智江（敬称略）

歴史だより

図教育文化課 ☎582-2403

こども歴史案内人育成講座
半田銀山の歴史学



町こども歴史案内人育成講座の第1回目が10月6日に行われ、町内の小学6年生5人が参加しました。今年は「半田銀山」をテーマに、町学芸員から銀山の歴史について学習。その後、銀山の坑口やズリ山を町歴史案内人の半澤章さん、四宮一正さんの説明を受けながら見学しました。こども歴史案内人は、11月10日に開かれる「半田銀山シンポジウム」で、学習成果を発表します。子どもたちの活躍をぜひご覧ください。

町こども歴史案内人育成講座の第1回目が10月6日に行われ、町内の小学6年生5人が参加しました。今年は「半田銀山」をテーマに、町学芸員から銀山の歴史について学習。その後、銀山の坑口やズリ山を町歴史案内人の半澤章さん、四宮一正さんの説明を受けながら見学しました。こども歴史案内人は、11月10日に開かれる「半田銀山シンポジウム」で、学習成果を発表します。子どもたちの活躍をぜひご覧ください。